

当院において 2011 年 4 月 1 日以降、(2016 年 11 月 28 日：倫理委員会承認日) までに悪性腫瘍の診断・治療のために血液検体採取を施行された患者さんへ

研究課題名：ヘプシジン-フェロポルチンによる鉄代謝経路解析を通じた、がん性悪疫質のメカニズムの解明

実施期間：倫理委員会承認日から 24 ヶ月間

当教室では、川崎医科大学・同附属病院倫理委員会の承認を得て、上記の観察研究を実施致しております。既に文書による同意のもと血液検体（血清）を保存させていただいておりますが、今回の研究はそれらの保存血清用いて、血中サイトカイン（IL-6、IL-1 $\beta$  および TNF- $\alpha$ ）濃度および血中ヘプシジン-25 蛋白濃度を ELISA 法にて確認した上で、患者さんの臨床経過・パラメータおよび予後などとの相関について検討を行い新たな予後予測モデルの確立を目的としています。研究をするために必要な資金をスポンサー（製薬会社等）から提供してもらうことにより、その結果の判断に利害が発生し、結果の判断にひずみが起こりかねない状態を利益相反状態といいますが、この研究では教員研究費のみを使用するため、このような利益相反の状態にはなりません。

また、この研究課題を実施する関係者には、アストラゼネカ株式会社、大鵬薬品工業株式会社、ファイザー株式会社、中外製薬株式会社、協和発酵キリン株式会社より奨学寄附金の受け入れ及び日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社より受託研究費の受け入れ、また日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社より個人収入の受け入れがありますが、利益相反委員会への申告により適正に管理されています。なお、上記企業は、本研究課題には直接関係はない企業となっております。

また研究成果につきましては学会・論文等にて発表することで、広く国民全体の医療・保健活動に貢献することを主たる目標としております。しかしながら、今回の臨床試験のデータにつきましては匿名化の後に解析されますので、ご協力いただいた患者さん自身の個人情報外部に漏れることはありません。また資料の取り扱い当教室のみで行いますので外部に提供することはないことを申し添えます。

誠に申し訳ありませんが、本研究に関する質問・疑問や、研究への参加を希望されない患者さんは、下記までご一報下さいますようお願い申し上げます。

お問い合わせ E-mail : info@kawasaki-gim4.main.jp

研究責任者 : 川崎医科大学附属川崎病院 総合内科学 4 准教授 山根 弘路

(川崎医科大学附属川崎病院は 2016 年 12 月 1 日より川崎医科大学総合医療センターに名称変更されます。)

連絡先 : TEL 086-225-2111 (内線 : 3872)